

Made in Kushima  
逸品ストーリー

# 素材がいきる、やさしい味 「焼きドーナツ」

洋菓子工房 Bon mon Maman



「焼きドーナツ」はプレーン、チョコレート、抹茶、メープル、ブラウンシュガー、いちご、パンプキンの7種類。



その「だわり」は素材の良さにあります。お菓子のおいしさにはパティシエの腕も必要ですが、素材本来のうまみも大切です。東京にいるときによく教わった「地元の方にも求めやすい価格にしながら、できるだけ良い素材を使いなさい」という言葉を常に心掛けています。

2月はバレンタインデーの季節。このたまりのお菓子に想いを込めて届けてみませんか？

7種類の味が楽しめる「だわり」の「焼きドーナツ」。「ひと口とした食感と、やさしい甘さがロイヤルに広がります。

「ここでしか食べられないお菓子を作りたいですね」と話してくれたのは洋菓子工房 Bon Bon Maman の萩原 純正さん。東京の洋菓子店で修行した後、串間駅近くで両親が営んでいた菓子店「みどりや」を継いで、2016年に福島港に向かう大通り沿いに移転オープンしました。

「現在は焼き菓子に力を入れています」と萩原さん。店内のショーケースにはケーキやショートクリームなども並んでいますが、ギフトとして、焼き菓子の需要が伸びてきているとか。その中でも「焼きドーナツ」は1週間で1000個ほど売れる」とある人気商品です。